様式建築第３号

業務の実績

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　申請者名：

|  |  |
| --- | --- |
| 入札参加者の資格（業務実績の条件） |  |
| 業　務　名　称　等 | 業務名称 |  |
| 発注機関名 |  |
| 業務場所 |  |
| 契約金額 | 　　　　　　　　　　　　　千円　（　　　　　　　　　　　　千円） |
| 業務期間 | 　　　　　　　年　　月　　日　～　　　　　　年　　月　　日 |
| 業務成績 | 　成績評定通知　　有　・　無　 | （有の場合）　　　　　　　点 |
| 業　務　概　要 | 業務内容 | 設計業務　／　工事監理業務 |
| 建築工事の概要（構造・規模・用途） | （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

（注１）入札参加者の資格（業務実績の条件）の欄には、入札公告の業務実績の条件の記載を転記すること。

（注２）本様式は該当する業務の実績として、代表的なもの１件を記載する。

（注３）設計共同体の構成員としての実績を記載する場合には、契約金額の欄の(　）には、その分担業務に係る価格を記載すること。左欄には設計共同体の全体契約金額を記載すること。

（注４）業務の実績を証する書類として以下のいずれかの書類を添付すること。

① PUBDIS完了時の業務カルテ

② 契約書の写し

③ 発注者の履行証明

※ ①～③について、記載内容により業務実績が確認できない場合には、業務概要等を確認できる設計書、仕様書等の写しを添付すること

（注５）入札参加者の資格（業務実績の条件）として成績評定点が限定されている場合に限り、業務委託等成績評定通知書の写し等を添付すること。

（注６）業務成績の欄は、成績評定通知の有無についていずれかを〇で囲むとともに、有の場合には評定点を記載すること。

（注７）業務内容の欄は、設計業務又は工事監理業務のいずれかを○で囲むとともに、設計業務の場合には基本設計、実施設計等、具体的な内容を記載すること。

（注８）建築工事の概要（構造・規模・用途）欄は、新築、増築、改修等の工事の具体的な内容を記載するとともに、（　）に建築物の構造、規模、用途を記載すること。